

Ⅱ. 総務本部執行方針

1. 公益財団法人としての組織運営の充実・強化

- 1) 役員、専門員及び選手についてコンプライアンス教育の実施。会員の規範となる活動の推進
- 2) 各委員会から電子媒体（Web ページ、ソーシャル・ネットワーキング・サービス）を中心とした情報公開の実施
- 3) ダウンサイジングの組織運営体制による、定款、各規程を見直し、委員会への諮問及び評議員会での変更決議への取り組み
- 4) 上部団体会費値上げに伴う、会員サービスの向上を図るため、加盟及び所属団体と連携による、会員減少のための諸施策の実施

2. 財政の健全化

- 1) 資金運用、財務中期的課題について、財務委員会を通じ検討実施
- 2) 目的別寄付（ハンディキャップ・ジュニア・選手強化等）の受入体制の確立
- 3) 協賛会員の拡充及び、受入体制の確立
- 4) 経理規程において税理士法人の位置づけを明確にし、規程に基づいた公益財団法人会計処理の円滑化を図る

3. 事業運営の改革

- 1) 安全を最優先とした事業運営の実施
- 2) 役員派遣基準を見直し、複数の業務に取り組める役員、委員の派遣
- 3) 公益性の高いスノースポーツ事業の計画化及び幅広い層への参加対応
- 4) ハンディキャップ行事 今年度に引き続き、次年度もスポーツ振興くじ助成金（toto）の助成を受けられる体制の構築、参加者への安全確保、幅広い層への参加対応、サポート体制を強化
- 5) 雪とのふれあい行事 引き続き、県下の加盟団体、所属団体主催のジュニア行事のサポート、Web ページを通じた公開の実施、一般の方々も安心して参加できる体制の整理、また県内において対象行事が開催されない地区を重点とした、行事の開催
- 6) 北海道行事 県内の方々安心して参加できるツアーの企画、会員の方々と交流ができる行事運営の提案
- 7) 広報委員会、総務委員会を中心とし、電子媒体（Web ページ、ソーシャル・ネットワーキング・サービス）を活用した発信型の広報活動、情報公開を実施

4. 他団体との連携強化

- 1) 県指導委員会と連携による、普及振興委員会活動に取り組み
- 2) 上部団体（県体協、SAJ）と連携による組織運営を推進

5. 人材育成への取組

- 1) 引き続き、役員・委員の専門性の向上を図り、複数の業務へ取り組めるよう教育計画を立案し、育成の実施

平成28年度 総務本部関連事業計画

No.	行事名	期日	会場(予定)
1	登録・事業説明会	平成28年 7月30日(土)	県社会福祉会館
2	第5回定時評議員会	平成28年 8月27日(土)	県社会福祉会館
3	顧問・参与・協会代表者会議、 拡大理事長会議	平成28年 9月10日(土)	県社会福祉会館
4	ハンディキャップ セミナー I	平成28年 10月15日(土)	三ツ沢スポーツ会館
5	北海道行事	平成28年12月13日(火) ～12月18日(日)	北海道
6	ハンディキャップ セミナー II	平成29年 1月20日(金)	白馬五竜スキー場
7	第29回 障がいをもつ人の ためのスキー教室	平成29年 1月21日(土) ～1月22日(日)	白馬五竜スキー場
8	雪とのふれあい行事	平成29年 2月18日(土) ～2月19日(日)	菅平スキー場
9	第30回 障がいをもつ人の ためのスキー教室	平成29年 3月25日(土) ～3月26日(日)	車山スキー場
10	ハンディキャップ 第16回 鹿沢チャレンジカップ	平成29年 4月 1日(土) ～4月 2日(日)	鹿沢スノーエリア